

家庭学習の手引き

期待に満ち溢れた小学校入学が、この度の新型コロナウイルス感染における臨時休業で、新しい友達、新しいクラスで学ぶことができず、また先が見えない状況となっております。入学したばかりの1年生は、何をすることも意欲的であり、だれもが「やりたい」「できるようになりたい」と思っていることでしょう。

臨時休業期間が延長になるに伴い、ご家庭でも学習を進めていただきたいと思います。

1年生の学習の初めは、学習に向かう姿勢や規律など基盤を築くことが最も大切です。学校が再開しましたら、学校で再度要点をおさえながら指導していききたいと思います。家庭学習をスタートするにあたり、次の4点は今後の学習にもつながることですので、お子様に習慣づけられるようにご家庭でもお声かけください。

① 姿勢やえんぴつの持ち方

参考：国語「こくご1上」

P.14～P.15

(QRコード動画説明が載っています)

書写「しょうがく しょしゃ」

P.2 かくしせい

P.4～5 えんぴつのもちかた

② 教科書やノート、筆箱の置く位置

教科書は、表紙を見ると綴じ目の側の折るべきところに線が薄く見えます。そこをまず折ってから使います。基本的なことですが、乱雑に扱わないことや、どこに何を置いたら見やすいか、書きやすいかなどを一緒に考えてください。

③ 集中する時間と休憩する時間との切り替え

小学校は45分授業ですが、書いたり、音読をしたりしながら、同じパターンの学習が続かないようにして取り組んでください。

④ ていねいに取り組む

どの教科においても、ていねいに取り組ませてください。ただ書くだけではなく、字や線をなぞるときははみ出さず、お手本と同じ字を書く意識で。音読するときには、姿勢を正し、明瞭な声で読むようにしてください。

また、こちらも参考にご活用ください。(いずれも随時更新中です。)

・尼崎市立教育総合センター学び支援課 「あまっ子 動画・番組学習 家庭学習支援サイト」

<http://www.ama-net.ed.jp/>

・文部科学省「子供の学び応援サイト」

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

・NHK for School

<https://www.nhk.or.jp/school/>

1年国語（光村図書）、書写（日本文教出版）

【国語】「こくご 一上 かざぐるま」 表紙～P.25

初めは、話したり、聞いたりする学習から始めます。たくさんの言葉に触れる機会を持たせてください。

【書写】「しょうがく しょしゃ」 ～P.7まで

日本文教出版の臨時休業期間における児童生徒用コンテンツの紹介のページで「小学書写 硬筆練習シート」の練習用プリントが印刷できます。

https://www.nichibun-g.co.jp/learning_support/s-shosha_kouhitsu/pdf/01shosha-learning.pdf

【いいてんき】 表紙～P.9

音声、言語、言葉への興味関心を高めるページです。

絵を見て発見したことや気づいたことを一緒にお話ししてください。

【おはなし たのしいな】 P.9～11

家に絵本等がありましたら、読み聞かせをしてください。

【あつまって はなそう】 P.12～13

テーマをもとに話を広げていってください。

【えんぴつと なかよし】 P.14～15

正しい姿勢と正しい鉛筆の持ち方で、14・15ページの絵をなぞってください。

写真やQRコードの動画も参考にしてください。

⇒ 書写「なぞってみよう」4～7ページ

【どうぞ よろしく】 P.16～17

自己紹介の活動です。どんな話し方や言い方をするといいかな、など一緒に考えて下さい。

【なんて いおうかな】 P.18～19

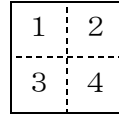
学校生活でよく使う言葉を、場面をイメージさせながら考えさせてください。

こんな もの みつけたよ P.20～21

ていねいな言葉づかいで話す練習をします。生活科で学校探検をする予定です。

うたに あわせて あいうえお P.22～25

リズムを感じながら、はっきりとした声で読んでみましょう。



「ひらがな」について

プリントでの学習となります。1日に1～2枚取り組むようにしましょう。

一つのマスには、1から4までの4つの部屋があります。

形の整った字を書くために、「始まりは○の部屋から、次に△の部屋に入って曲がって、最後は□の部屋ではらう。」などのように、部屋を意識して取り組みましょう。

【ひらがなを書くときのポイント】

- ・マスの縦と横の中心線や、マスの中の4つの部屋を意識して書く。
- ・二度書きはしません。(付け足すなどせず、消しゴムで消して書き直します。)
- ・消しゴムで消すときは、真っ白になるまできれいに書き直す。
- ・書き順やとめ、はらい、おれ、まがり、むすびなど字の特徴をよく見ます。

1年算数 (啓林館)

【算数】「わくわく さんすう1」～P.16までの内容

教科書に出ている内容の学習を、プリントで行います。一度に行わず、毎日少しずつ継続して取り組みましょう。教科書を参考に、学習を進めてください。

各ページにQRコードがついています。動画で説明していますので、参考にしてください。

啓林館の「スマートレクチャーわくわく算数」で解説動画をご覧になれます。

<http://wakuwakumath.net/>

教科書を使って学習に取り組まれる場合は、以下のようにお子さんと取り組んでみて下さい。

どきどき がっこう P.2～3

数に親しみ、ものの集まり、仲間づくり、1対1対応の見方・考え方を身につけることを目的と

しています。

P.2～3は、同じ種類のものを見つけます。多い、少ない、同じを比べてみてください。

P.4～5は、対応するものを見つけ、数を数えます(チョウとチューリップなど)。

比べて気づいたことを言葉にさせてください。

線を引く学習は、学校再開後授業で行います。教科書には書き込まないで下さい。

P.6～9は、ブロックを使った学習ですので、学校で指導いたします。

1 かずと すうじ P.8～17

具体物→数図→数字(抽象物)への流れと3者の関係を学びます。

数の概念、読み方、書き方、数系列、大小を理解して、5までの数を合わせたり、分けたりすることを目標としています。

数字の書き込みや○の色塗りは、学校再開後授業で行います。教科書には書き込まないで下さい。

【5までの かず】

P.8～9 絵を見て同じ数のものを探す。

P.11 絵に合う数字を入れます。

【10までの かず】

P.12～13 絵を見て同じ数のものを探す。

P.15 絵に合う数字を入れます。

P.16 ブロックの数に合う数字を入れます。

十分、数に慣れるよう、練習をさせてあげてください。

【本日の配布物】

①学年便り 1枚

②学習プリントひらがな 16枚・算数 13枚

(次回登校日に、学校に持ってきます)

③臨時休業中期間の延期について

④新型コロナウイルスの影響に伴う就学援助制度の取り扱いについて

今後の動向につきましては、ミマモルメや学校HPなどでご確認下さい。